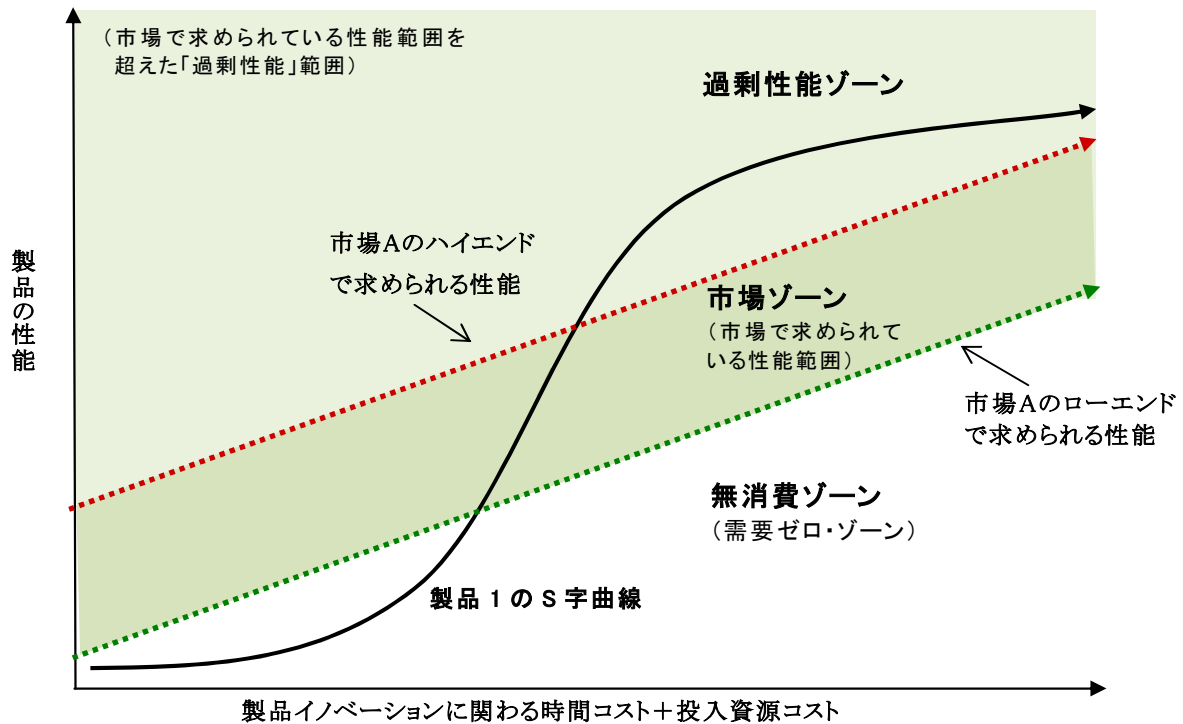


製品イノベーションにおけるドミナント・デザインの存続要因としての、市場が求める製品性能の上限と下限

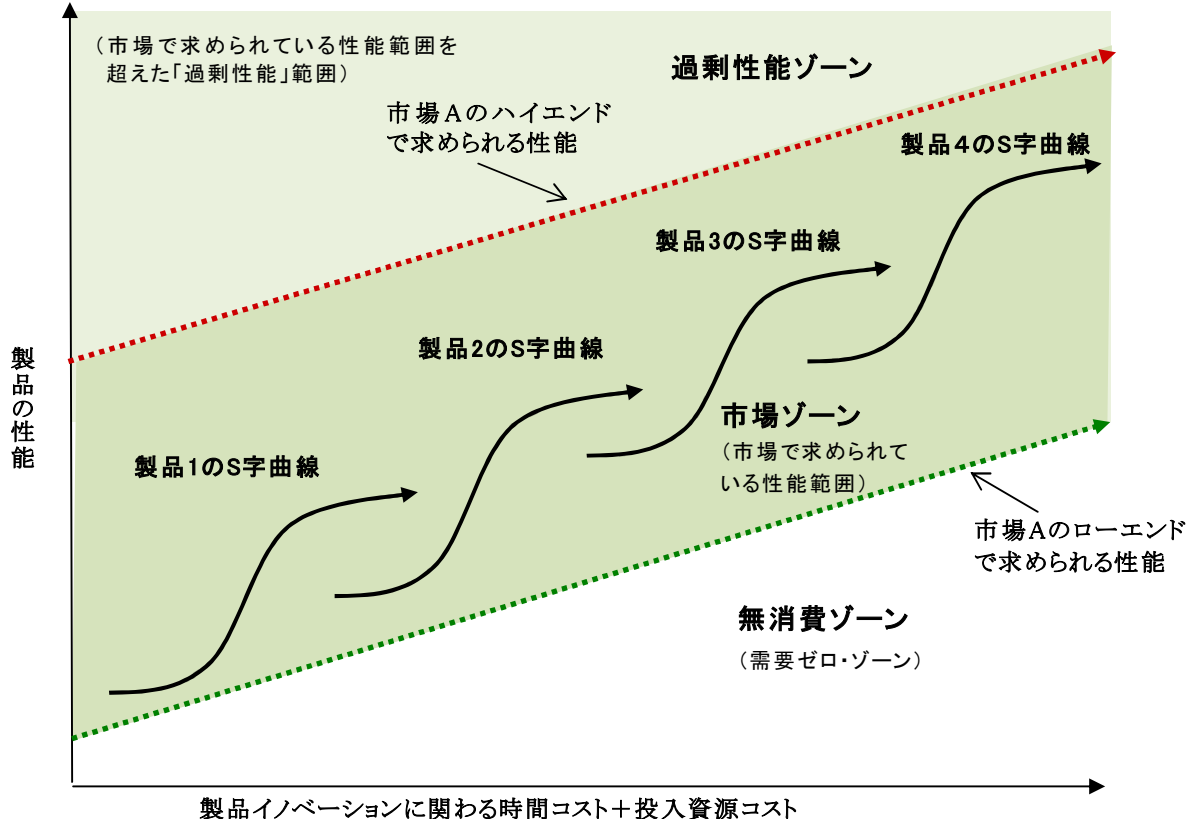
図1 技術革新による製品性能の向上に関するS字曲線と、市場における上限性能と下限性能



クリステンセン(伊豆原弓訳,2001)『イノベーションのジレンマ』翔泳社,p.10 の図を基に、筆者作成

図1に示したように、ある特定の製品の性能は、①初期にはさほど向上しないが、②やがて一定コストを超えると急激な性能向上が始まり、③しばらくするとコストを投入してもほとんど性能が向上しない、ようになる。

図2 同一市場における、異なる技術的方式に基づく複数の製品に関する技術革新による製品性能の向上に関するS字曲線と、市場における上限性能と下限性能



クリステンセン(伊豆原弓訳,2001)『イノベーションのジレンマ』翔泳社,p.10 および p.73 の図を基に、筆者作成